

# ランデックス®装填機

ランデックス®装填機は、圧縮空気を利用して発破孔に粒状含水爆薬(ランデックス®)を装薬するための装置です。ランデックス®装填機はANFO爆薬の欠点(水孔で使用できない、後ガスが悪い)を補いながら、効率的な装填を可能にしました。

## ▶ ランデックス®装填機の優位性

- 1 安全性 : 切羽から離れて(1~2m)の装薬が可能で、切羽密着時間が短縮されます。アイデット(導火管付き雷管)の使用により、静電気や漏洩電流等に対しても安全です。
- 2 作業性 : 装薬時間、結線時間が短縮され、サイクルタイム短縮が期待されます。また、機械装填により、突き押し、踏前孔によるしゃがみこみ作業等の作業者の負担が軽減されます。
- 3 取扱性 : 含水爆薬を粒状化したことで、ANFO装填機のように簡単に扱うことができ、システムがシンプルです。
- 4 環境性 : ランデックス®を使用しますので、後ガスが良好で水孔での使用が可能です。

## ▶ ランデックス®装填機の特徴



装填機搭載状況 (4 t 車)



装填機による装薬風景

- 1 非圧力容器のため、装薬途中でも爆薬の注ぎ足しが可能で、装薬作業を中断することがありません。
- 2 小型でシンプルな構造の為、トラック1台に3ホースの装填機とコンプレッサーを搭載することができます。
- 3 薬量設定機能(4チャンネル)とロータリーバルブによる200g単位の計量で、過装薬を防止することができます。
- 4 残薬排出口より、容易にタンク内の残薬を排出できます。

- 5 ANFOと同様に、エアーでランデックス®を装填するため、ホース内に爆薬が残留せず、ホース内の爆薬の抜き取り(掃除)作業が不要です。
- 6 ANFO爆薬も使用可能(300g単位の計量)ですので、切羽状況によってはランデックス®とANFOを併用した使い分けも可能です。



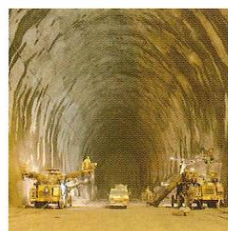
ランデックス®装填前



ランデックス®装填後

装填機寸法および仕様

寸法(縦×横×高さ)	重量	爆薬投入量	コンプレッサー空気量
2500 × 1500 × 2000mm	1,250kg	60kg × 3タンク	5m <sup>3</sup> /min



●本社(管理本部)	〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 (国際ファッションセンタービル 9階)	TEL.03-5637-0901	FAX.03-5637-0940
●北海道営業部	〒073-0138 北海道砂川市豊沼町 63	TEL.0125-55-2323	FAX.0125-55-2341
●東日本営業部	〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 (国際ファッションセンタービル 9階)	TEL.03-5637-0903	FAX.03-5637-0938
●中日本営業部	〒451-0044 愛知県名古屋市中区西区菊井 2-19-11 (大興クレーション 2階)	TEL.052-586-1373	FAX.052-581-0072
●西日本営業部	〒560-0083 大阪府豊中市新千里西町 1-2-14 (三井住友海上千里ビル 7階)	TEL.06-4863-7821	FAX.06-4863-7610
●九州営業部	〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金 1-20-3 (紙与薬院ビル 10階)	TEL.092-526-2112	FAX.092-526-2097